

Hatoyama

広報はとやま

2017.12.1
no.550



あなたの笑う顔が、
私たちは大好きです。

特集 シニア流「場づくり」で挑む健康長寿の第2ステージ(2p~11p)

12p 知っていますか? 『発達障がい』

14p 年末年始のごみ搬入受付と収集

16P 新婚生活のスタートを支援します

21p 鳩山正月マラソンを開催します

22p~25p レポート「言ってんべー・聞いてんべー大会」「はとやま祭」ほか

26p 「子育て世代包括支援センター」がオープン

【今月の表紙】ゲームを楽しんだ後は、ハイタッチ! (10月26日、ニュータウンふくしプラザで行われた「オレンジカフェ」にて)

数値で見る 鳩山町の「健康長寿」

急速に進んだ高齢化率

平成29年11月1日現在の数値に比べ、10年前の平成19年11月1日現在では、高齢化率は22.0%（うち前期高齢者は12.5%、後期高齢者は9.5%）でした。鳩山町では、10年間で高齢化率が2倍近くと、急速に年齢構成が変わりました。

高齢化率 40.8%
県内 1位

前期高齢者 23.9%
後期高齢者 16.9%

「自立&健康」度が高い

埼玉県の「健康寿命」は、生活の質を考慮し、「あと何年、自立して健康に暮らせるか」を示すものとして、65歳に達した人が「要介護2以上」になるまでの期間のことです。鳩山町では、県平均の女性20.05歳、男性17.19を上回るとともに、男女とも県内1位です。

埼玉県 65歳健康寿命
男女とも2年連続 1位

65歳健康寿命
女性 21.36歳
男性 19.05歳

要介護にならない人が多い

65歳以上の高齢者（介護保険第1号被保険者）の一人当たりの介護給付費（介護に充てている介護保険料）は月額12,542円（平成29年3月時点）で、県内では一番低い金額です。全国で見ても77番目に低い金額となっています。

要介護認定率 10.3%
県内で下から2番目

介護保険費用
一人当たり給付額
県内最安

宣言の3要素で、健康長寿の3本柱である「栄養」「運動」「社会参加」を、以前から定式化し、それを促進してきた成果が、近年、さまざまな指標に見え始めています。

健康長寿の3要素を早くから定式化
三つ目は、高齢化を見据えて、町が早くから積極的に健康づくり事業を進めてきたことです。町では、東京都健康長寿医療センター研究所との共同研究事業や町民との協働により進めてきた健康づくりを、今年7月に「健康長寿のまちはとやま」宣言として明確化しました。

ニュータウン地区でシニア層を中心に集いの場となっているニュータウンふくしプラザ。近年、定期的な交流イベントや体操の場を設けるなど、新しい取り組みにも積極的です。（写真は「オレンジカフェ」でビンゴを楽しむ方々）



シニア流「場づくり」で挑む 健康長寿の第2ステージ

特集

鳩山町の高齢化率は、平成29年11月1日現在で40.8%と、県内で最も高い数値です。一方、介護保険給付額は県内でも最も少なく、医療費水準も低い状況です。鳩山町に「元気なシニア」が多い理由には、大きく三つの要因が考えられます。

前期高齢者が主流のまち
一つ目は、町のシニア層には前期高齢者が多いことです。一般に、75歳以上の後期高齢者になると要介護認定率が上がる可能性が高まります。現在の町の人口を年代別に見ると、団塊の世代を含む65歳〜74歳の前期高齢者が、町内全体の約4分の1にも及びます。後期高齢者の一歩手前の年齢層が多い現状が、シニア層の健康指標を高めているといえます。

ニュータウン地区では健康志向が高く趣味も多様
二つ目は、高齢化率が49.3%と特に高いニュータウン地区の健康意識の高さです。昭和49年から入居が開始され、町の人口を押し上げたニュータウン地区の人口は、現在でも町全体の約52%。その後、交通の不便性や働く場の少なさなどから、その子ども世代の多くは町外に転出しました。「町外で暮らす子どもたちがに迷惑をかけたくない」との思いからか、多くのシニアの方々が健康に気をつけています。また、趣味やボランティア活動にも積極的です。

健康長寿の3要素を早くから定式化
三つ目は、高齢化を見据えて、町が早くから積極的に健康づくり事業を進めてきたことです。町では、東京都健康長寿医療センター研究所との共同研究事業や町民との協働により進めてきた健康づくりを、今年7月に「健康長寿のまちはとやま」宣言として明確化しました。宣言の3要素で、健康長寿の3本柱である「栄養」「運動」「社会参加」を、以前から定式化し、それを促進してきた成果が、近年、さまざまな指標に見え始めています。

3 本柱に見る、10年後の「健康長寿」に必要なこと

Pick Up

「シニアの支え合い」モデル 地域健康教室



町内4か所で、原則週1回ずつ行われている「地域健康教室」。体操を中心に、交流や情報交換の場として、平成28年度は延べ1万人を超える方が参加しました。また、専門家による口腔ケアや食の講座なども取り入れています。

教室を運営するのは、「鳩山町健康づくりサポーターの会」の皆さん。平成23年4月に発足した会は、サポーター養成講座などで後任を育てながら、町と協働し、住民主体で運営を行っています。

鳩山町の健康長寿を支えているこの教室は、「シニアの支え合い」にとって、大きな存在です。

地域健康教室 利用案内

| 教室名 | 実施日時 | 場所 |
|--------------|--------------------|--------------|
| はあとらんど地域健康教室 | 毎週月曜日 午前10時～11時30分 | 町保健センター |
| ニュータウン地域健康教室 | 毎週水曜日 午前10時～11時30分 | 地域包括ケアセンター |
| おしゃもじ山地域健康教室 | 毎週木曜日 午前10時～11時30分 | 今宿コミュニティセンター |
| 亀井分館健康教室 | 毎週木曜日 午後1時30分～3時 | 中央公民館 亀井分館 |

■問合せ 町地域包括支援センター ☎ 296-7700



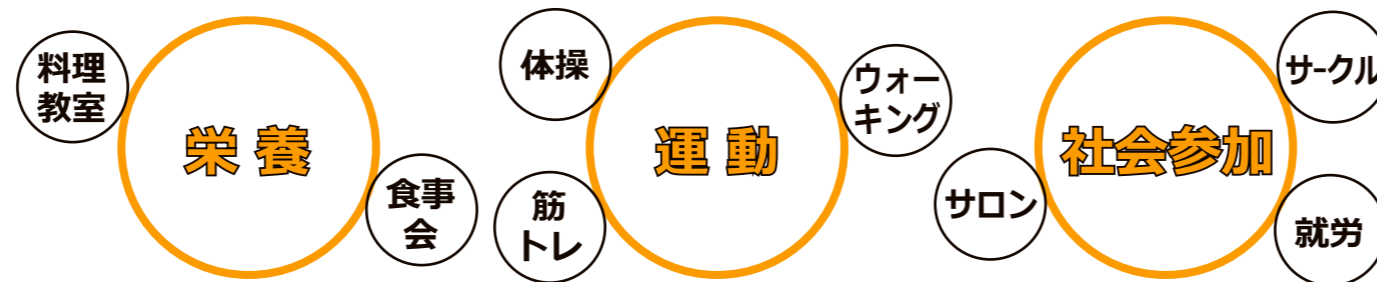
「いっしょに食べよう！」
はとやま親子で囲む食卓



「AAAトレーニング教室」



「はーとんカフェ今宿」



「健康長寿のまち
はとやま」
宣言内容

一人ひとりの「健康づくり」みんな 元気で「健康長寿」

一人ひとりが正しい栄養バランスを知り、健全な食生活を実践することで生活習慣病予防に努めます。

- 現在の主な取り組みと実践の「場」と「頻度」
- ◆鳩山町保健推進協力委員会 主催料理教室 ⇒保健センターで年2回
 - ◆鳩山町食生活改善推進員協議会主催料理教室 ⇒保健センターなどで年6回
 - ◆鳩山町「食」コミュニティ会議主催料理教室 ⇒保健センターなどで年2回

一人ひとりが身体活動の効果を知り、意識的に体を動かし運動習慣を身につけることで筋力の維持・増進に努めます。

- 現在の主な取り組みと実践の「場」と「頻度」
- ◆地域健康教室（鳩山町健康づくりサポーターの会） ⇒町内4箇所で週1回ずつ
 - ◆はとやま毎日1万歩運動 ⇒町内全域で6か月間
 - ◆AAAトレーニング教室（シニアの筋力トレーニング） ⇒多世代活動交流センターで3か月間週2回

一人ひとりが主体的に社会参加し、全世代がつながりを持つことで共に支え合う地域づくりに努めます。

- 現在の主な取り組みと実践の「場」と「頻度」
- ◆サロン事業 ⇒「ニュータウンふくしプラザ」は随時、「はーとんカフェ今宿」は週2回
 - ◆のびのびプラザ事業 ⇒鳩山小学校内で各サークル月1～4回程度
 - ◆シルバー人材センター事業 ⇒町内各地で就業

「2025年の壁」を「シニアの支え合い」で超える

町のシニア層の主流である65歳～74歳の方々が、10年後にはすべて75歳以上となります。その数年前の2025年に、介護費用が第一次ピークを迎えるという推計もあります。

「健活」をより階層別に

要介護状態となる主な要因である「転倒」を防ぐため、町では脚力やバランス能力の維持・向上を進めています。地域健康教室やAAAトレーニング教室もその取り組みの一つですが、

そうした運動が徐々にきつくなってきた方もいます。健康状態が大きく変わる後期高齢者は、虚弱な方でも無理なく行える健康づくりの場がより必要になります。

ノウハウ蓄積の場を身近に

加齢とともに移動範囲が狭くなることも考慮し、健康づくりの場は、「歩いて行ける場所」に点在することが重要です。また、更なる高齢化に向け、シニアが

より上の世代のシニアを支える「シニアの支え合い」も必要となります。その支援体制を構築するため、ノウハウを蓄積する場が、今後のカギとなります。

支え合いの場を自ら作る

行政主導で「身近な場」づくりを進めると、公共施設等での実施による場の制限や、維持費の考慮などの問題が生じます。今後は、皆さんが仲間やスペースを探し、「住民主導による近所型拠点づくり」を進めていくことが期待されます。

今後の課題

- ◆シニア層同士が世代間交流しながら支え合いをする「身近な場」の創出
- ◆行政主導では会場等に制限があるため「住民主導型」の集いの場が必要

虚弱者のための「身近な健活の場」づくりを

参加してみませんか

あなたも支援者の第一歩を！ 介護予防・生活支援サポーター 養成講座【基本研修コース】

誰もがいつまでも安心して暮らしていける地域づくりには、地域に潜在しているシニア層の活力などが必要です。

その「支える人」を育成する場として、昨年度に引き続き、町社会福祉協議会と町が共催する連続講座の平成29年度分が、1月から開催されます。「シニアの支え合い」づくりのきっかけに、あなたも参加してみませんか？

- 対象 町内在住・在勤の18歳以上の方で、生活支援・介護予防の担い手として活動を希望される方
- 日時・内容 下表のとおり
- 会場 【1～3日目】町ふれあいセンター、【4日目】総合福祉センター
- 受講料 1人200円(普通救命講習受講料)
- 申込・問合せ 町社会福祉協議会 ☎296-5296

| 日時・内容 | |
|--|---|
| 生活支援コース | 介護予防コース |
| 【生活支援】1月9日(火) 午後1時30分～5時 オリエンテーション、普通救命講習(共通科目) | 【介護予防】1月10日(水) 午後1時30分～5時 オリエンテーション、普通救命講習(共通科目) |
| 1月17日(水) 午後1時30分～3時30分 「高齢者の特性」 | 1月24日(水) 午前10時～正午 「サロンの運営」 |
| 実習体験(ふれあい在宅サービス事業) ※実施日時は利用者との調整による | 1月29日(月) 午前9時～午後0時30分 実習体験(ふれあいいきいきサロン) |
| 2月6日(火) 午前10時～正午 ふれあい在宅サービス協力会員との意見交換 | 2月5日(月) 午後1時30分～3時30分 サロン開催に係る意見交換など |

体験してみませんか

「はあとふるパワーアップ教室」

「足腰が弱くなって外出する機会が減ってしまった」「自分のことができるように体力や筋力をつけたい」など、少し元気を取り戻したいという方にお勧めの教室です。

- 対象 町内在住の65歳以上の方で、介護予防チェックリストで基準に該当する方(状況に応じて自宅または自宅近くから会場までの送迎を行います)
- 日時 1月10日、17日、24日、31日、2月7日、14日、21日、28日、3月7日、14日、22日(木)、28日(3月22日以外はすべて水曜日) 午後1時30分～3時30分
- 場所 地域包括ケアセンター 地域の交流スペース
- 講師 公益社団法人 埼玉県理学療法士会 理学療法士ほか
- 定員 20人
- 申込・問合せ 12月25日(月)までに、地域包括支援センター(☎296-7700、FAX298-0077)へ



①参加者の中には、すでに「はあとふるパワーアップ体操」を取り入れた活動をしている方がいます。実践の場となっているのは、地域の集いの場「ニュータウンふくしプラザ」です。②体操後は、おしゃべりの時間を楽しむこともでき、シニア層の集いの場ともなっています。

ニュータウンふくしプラザ での体操 利用案内

- 日時 毎週木曜日 午前11時から(30～40分程度。参加無料)

「楽楽サロン会」利用案内

- 日時 毎週火曜日(第5週は休み) 午後1時～3時(参加無料)
- 内容 歌や工作などの交流企画

場所・問合せ

ニュータウンふくしプラザ
☎290-5469 (祝日は休み)

「歩いて来ることがいい運動にもなっている」そうです。自主的に当番表を作るなど、体操を運営しているボランティアの皆さんも継続性を後押ししています。「足が大分上がるようになってきましたね」とうれしそうに声をかける姿は、「シニアの支え合い」の素晴らしさを教えてくれます。■



①支援者養成セミナーで、参加者は、おもりをつかった体操の方法を実践しながら学びます。②セミナーでは、教室を始めるために必要なことなども話し合いました。③「はあとふるパワーアップ体操」は、1本200gのおもりを自分の体の状態に合わせて増やしていくことで、徐々に筋力を維持・向上することができます。

「はあとふるパワーアップ体操」がすでに行われている

「はあとふるパワーアップ体操」がすでに行われている

「はあとふるパワーアップ体操」がすでに行われている

集いつくしの継続性

プラザでこの体操に参加している方が「やり方は簡単だが、家で一人でやるのは難しい。みんなと一緒にやるから続けられる」と話すように、大勢で行うことの効果は大きいようです。また、参加者は、プラザから歩いて10～15分程度の方が多く、

「健康長寿のまち」を未来へ

支える人を 育てる

無理なく続く「健活の場」づくりへ 体と一緒に、心も活性化！

体操+集いによる「近所型介護予防」

10月からはじめた「はあとふるパワーアップ体操支援センター主催」は、おもりを使った、誰にでも無理なく続けられる体操をしながら、身近な集いの場を作り、運営するためのノウハウを学ぶ場です。連続講座となるセミナーには、町内から35人が参加しました。参加者が学んでいる「近所型介護予防」は、体操により筋力を維持・向上させるだけでなく、近所とのつながりを深め、お互いに支え合う関係づくりにもつながる活動です。

「ニュータウンふくしプラザ」は、地域の集いの場であるとともに、支える人を数多く育成してきた場でもあります。サロンボランティアの育成とプラザの運営を通して、支え合いの精神も育んできました。

また、多くの人が集えるように、「楽楽サロン会」や体操など、新たな試みにも意欲的です。「体操は特に人気で、大々的な周知は行っていませんが、口コミで広がった」と、徐々に参加人数が増えているそうです。

シニアによる新たな「場」づくり活動



■鳩の部屋

場所：鳩ヶ丘 3-4-12 武政さん宅(駐車場なし) 開設日時：毎週火曜日 午後1時～4時(7～8月、12月～3月はお休み) 参加費：50円/回(保険料) 問合せ：武政賀代さん ☎296-2003、090-4961-8363

■サロン「蒼秀」

場所：鳩ヶ丘 4-2-7 溝口さん宅(駐車場なし) 高齢者の外出機会に貢献したいとの思いで、12月を目途に、和風の庭を眺めながら、ゆったりと交流できる場として自宅を開放する予定です。開催日などの詳細は溝口都さん(☎296-5083)まで。

■介護者交流サロン「友遊」

町の事業を補完する形で、「全員が参加者」「介護をしている人または経験者が親睦を通して心を軽くする場」として、毎月第2・4火曜日の午前10時～正午に松寿園東館1階フロアで開催。問い合わせは吉田文蔵さん(☎090-2767-7498)または松井大洋さん(☎080-4861-5814)まで。

■認知症カフェ鳩ぼっぼ

社会福祉法人やNPO法人、民間事業者、ボランティアの協力を得て、ワゴン車による送迎付きで、ランチをしながら交流します。12月6日(水)に町ふれあいセンターで活動スタート。以降の開催日や詳細は、鳩山ぼっぼ会 代表 吉川武さん(☎090-3047-3192)まで。

■倅サロン・カフェ

場所：鳩山町熊井 802-1 開設日時：毎月第2・4水曜日 午後1～5時 参加費：300円/回 問合せ：川合高子さん ☎090-1803-4728



利用者からは「素敵な出会いを作ってくれ、外出の機会を作ってくれたこの場所に感謝しています」との声が聞かれます。毎週、馴染みのある顔や、ときに知らない方同士が集まり、楽しくゆったりとした時間を過ごしています。(「鳩の部屋」にて。左から3番目が賀代さん)

「健康長寿のまち」を未来へ

集いの場を創る

身近な場所に、安らぎと楽しさを

日常的な「おでかけ場」づくり、始まる

自 宅を集いの場として開放し、シニアの外出機会を作っている方々がいます。

「鳩の部屋」を運営する武政賀代さんは現在74歳、サポートする夫の英幸さんは77歳。加齢により、現在のボランティア活動が続いていくことが今後困難になることを心配しました。

人が集まっておしゃべりをするこの楽しさを感じていた武政さんは、今年の4月から自宅のリビングを週に1回、サロンの場として開放しています。

「細く長く」の精神で

「鳩の部屋」には、特別な催しも体操の時間もなく、運営を手伝う方もいません。「しぼりや責任を少なく、自分が無理のない範囲で『誰かの出かける場所の一つ』を作れば良い」と語る英幸さんに、「細く長く」がモツ

移しました。

整体院との兼ね合いからなかなか動けずにいた川合さんは、「お互いに心を通わした人同士なら、自分でなくても支援を行えるのではないかと考えました。そうして、スタッフと支援したい人との信頼関係を築く場として、今年の7月、自宅にオープンさせたのが、「倅サロン・カフェ」でした。

身近な集いの場づくり。まちなかの「芽」

「トイですのよ」と賀代さんが笑って言葉を付け加えました。

人とのつながりで元気に

「自宅でサロンを始めてから、近所にこういう人がいたのだと新たな発見もありました。先日は90代の男性がキーボードの演奏と歌を披露してくれたんですよ」と笑顔で話す武政さん。

「友だちが増えることはかけがえない財産」という言葉が示すとおり、人とのつながりを築くことが、武政さん流の、「場づくり」の極意です。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
坂戸市で整体院を営んでいた川合高子さんは、自分の住む鳩山町で買い物などの移動が難しいシニアの役に立ちたいと、平成27年に仕事場を町内の自宅に

人の「喜び」を考える喜び

サロンを始めたものの、サロンの有料化の在り方など、難しい部分も多いそうです。それでも、利用者に「もっと楽しみ」と、現在は月に1度のイベント開催を検討しています。

悩みは尽きないような川合さんですが、「サロンを今後どうしていこうかと考えていることは、悩みではなく喜びなんです」と、こちらの心配を吹き飛ばす笑顔を見せてくれました。

まだ60歳の川合さんにとって、80・90歳代の方々は世代も異なります。そうした世代間交流も、「年上の人の話は、すごいな、楽しいな」と聞いています。話を聞けば聞くほど、尊敬の念が強くなります」と、90歳代の男性のエピソードをうれしそうに話し始めました。

「人のために、という気持ちがある人自身を元気にする」と語る川合さん。「子育てなどを終えた今の時間は青春です」と語る姿に、活動を楽しむ意が見えた気がしました。





支援者養成セミナーの受講者の皆さん(11月8日参加者)

「シニア流」の支え方、集い方を見つけて みんなで「健康長寿のまち」を10年後も続けよう

健康長寿の合言葉



シニアを応援！「ひっぱりガールズ」

- ① **老** = おでかけを中心に
- ② **い** = 居場所を作って
- ③ **し** = 知り合いの輪を広げながら
- ④ **ら** = 楽な気持ちで
- ⑤ **ず** = ずっと続けられる“健活”を

健康づくりには実践の場が必要で、加齢とともに移動範囲は狭まります。身近な場所があれば、皆さんが作るほかありません。
鳩山町のシニアの皆さんには、「ないものはシニア自身で作る」との精神で、積極的にそうした場を作り出す行動力があると信じています。新たな一歩を踏み出すようしている方には、健康長寿を実践してきた方々が、きつとその背中を押してくれるはずですよ。■

ないものは自分で作る

「健康長寿のまち」とやま宣言は、すべて「一人ひとり」が、5年後、10年後のための取り組みなのです。自分に合った仲間探しや居場所づくりを自分で始めなければ、将来苦労するのは自分自身です。

「自分流」で始める

や生活様式は共通する部分が多くあります。そのため、シニア同士の支え合いは、「共感」をベースとした、気持ちの通じる支え合いになりやすいと言えます。

社 会を支える側としての役割を求められる60・70年代。その若いシニアの皆さんが中心となって集いの場を増やし、健康づくりを住民主体で進めていく仕組みを作ることが、「2025年の壁」を超えるための重要な取り組みです。

シニア同士の共感力で

シニア層にも様々な世代があるもの、生きてきた時代背景

..... Interview

更なる「健康長寿のまち」づくりに向け、今後必要なことなどについて、東京都健康長寿医療センター研究所 北村明彦部長にお聞きしました。



■プロフィール
同研究所の「社会参加と地域保健チーム」で、「老化・虚弱の一次予防と地域保健に関する研究」の研究部長を務める。自身の健康づくりのモットーは、「心清らかに頭と身体をコントロール」。

健

康長寿を伸ばすためには、フレイル(虚弱)対策にできるだけ早いうちから取り組む必要があります。特に、前期高齢者と後期高齢者では、健康状態が大きく変わるため、前期高齢者のうちから取り組み

社会的フレイル(虚弱)の予防 に向け「地域での場作り」を

なければ、その効果は少ないとの研究結果も出ています。フレイルには、肉体的フレイルと社会的フレイルがあります。「外に行きたがらない」などが社会的フレイルです。健康長寿のためには、「セルフケア」人と接する「社会参加」が重要です。人と接する

と、外出の頻度が増え、自然と人と接することが多くなるのではないのでしょうか。そうした視点で見ると、様々な交流ができる「地域での場作り」が、これからの健康長寿のカギを握るとも考えられます。

当研究所では、町と共同で、フレイルの危険性があるシニアの方々の把握するための大規模な調査を行い、幅広い社会資源とのマッチングを図ることで社会参加を促進するための調査研究事業を計画しています。また、平成30年度には、町との共同事業を始め

てから10年の節目を迎えます。中長期的な視点で、健康づくり事業の評価を行い、正念場を迎えるであろうこれからの10年に、その内容が活かせるような報告や提言を行っていきたく思います。

コラム

「集う」ことから「発展」する「シニアの地域貢献活動」

平成29年1月に町内で行った「高齢者等実態調査報告書」によると、「地域住民有志による、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を通じた、いきいきした地域づくり活動」については、「ぜひ参加したい」が9.2%、「参加してもよい」が54.0%と、全体の6割以上が活動への参加に肯定的という結果が出ています。

また、専門家によると、体操などやおしゃべりでの集まりから発展して、「地域のために一緒に何かしよう」という流れも生まれるそうです。

地域貢献活動には、環境保全、地域安全、伝統芸能等の伝承、地域活性化など、様々な分野がありますが、今後活動を考えている方々にお勧めしたいのが、未来を担う子どもたちのための活動です。

町内では、小学生の登下校を見守る「鳩山ニュータウン防犯パトロール隊」や、本の読み聞かせなど

で活躍しているシニアの方々などがあります。最近では、キッズスペースで活動する「ニュータウンふくしプラザ保育ボランティア」や、子どもたちの居場所づくりを目指して活動している「こどものひろば」などがあります。また、シルバー人材センター会員となって、子育て支援事業の担い手となるという方法もあります。



「こどものひろば」の次回開催は12月20日(水)です。詳細は、野田さん(☎090-5517-7245)まで。

暮らしの情報



Life Information

総合消費料金に関する 訴訟最終告知のお知らせ

この度、ご通知致したのは、貴方の利用されていた契約会社、ないしは運営会社側から契約不履行による民事訴訟として、訴状が提出されました事をご通知致します。管理番号(わ)288 裁判取り下げ最終期日を経て訴訟を開始させていただきます。尚、ご連絡なき場合、原告側の主張が全面的に受理され、執行官立ち合いの元、給料差し押さえ及び、動産、不動産物の差し押さえを強制的に履行させていただきますので裁判所執行官による執行証書の交付を承諾していただくようお願い致します。

裁判取り下げなどのご相談に関しましては当局にて受け賜っておりますので、職員までお問合せ下さい。尚、書面での通達となりますのでプライバシー保護の為、ご本人様からご連絡いただきますようお願い申し上げます。

※取り下げ最終期日 平成29年10月19日

法務省管轄支局 国民訴訟通達センター
東京都千代田区霞が関3丁目1番7号
取り下げ等のお問合せ窓口 03-6912-9415
受付時間 9:00~20:00(日、祝日除く)

▲町内に実際に送付されたはがき。記載されている法務省管轄支局の番号は虚偽です。

「訴訟最終告知」の 郵送はがきに「はがき」の注意を

町内では自転車窃盗などの軽犯罪が後を絶たない状況にありますが、最近、「総合消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」と題した「はがき」が届くケースが多発しています。

このような「はがき」が届いた場合には、記載された問い合わせ番号に連絡をしないよう注意してください。連絡をしてしまうと、「公共料金の未納分がある」「訴訟を取り下げるにはお金が必要」など、言葉巧みにお金を

防犯

積雪時の道路の 除雪作業にご協力を お願い

積雪時の除雪作業は、県道の主要道路を東松山県土整備事務所が行い、町道の主要道路は町担当課と町の委託を受けた業者が行い、交通量の多い道路から順次進めてまいります。

を請求されてしまいます。「はがき」が届いた場合には、警察に相談するなど、慎重な対応をお願いします。

▼問合せ 役場生活環境課 生活安全担当 ☎296-15894

また、除雪作業中は、除雪車の騒音・振動でご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

◆地域ぐるみの除雪を
町では主要道路の除雪を優先的にを行います。主要道路以外の生活道路や歩道、ご自宅の出入口は、地域の皆さままでの除雪にご協力をお願いします。

◆道路に雪を出さないで
交通事故や通行の障害の原因になり非常に危険です。各戸での雪の処分は敷地内で行うようお願いいたします。

◆私有地の樹木などは日頃から
雪の重みで倒れ道路をふさいでしまうと、通行や除雪作業の妨げになります。(通行に支障となる樹木等については伐採させていただくこともあります)

◆不要不急な外出はひかえる
積雪時や大雪の際は不要不急な外出は極力ひかえ、外出の際には、早めに出発し時間に余裕を持って、普段よりゆっくりの速度で運転するなど安全運転をお願いいたします。

▼問合せ 役場まちづくり推進課 ☎296-11200

西入間警察署員による劇団が 寸劇等で振り込め詐欺防止を啓発



「未来警察」が登場する寸劇や、駐在所員による漫才などを通じた啓発活動が行われました。

10月26日、下熊井公会堂で地区の集まりに合わせて、西入間警察署員で結成された「劇団 WEST」による振り込め詐欺防止に関する寸劇や漫才が行われました。「聞いた人が内容を忘れないよう、印象に残るような形の啓発を考えた」という署員が、笑いを交えて、振り込め詐欺を防ぐためのポイントを啓発しました。

知っていますか？『発達障がい』

最近、『発達障がい』という言葉を目や耳にしませんか？ 私たちの周りには、たくさんの発達障がいに関する書籍があり、テレビや新聞やメディアでも取り上げられる機会が増えてきました。発達障がいは、生まれつき脳の発達に関する障がいです。発達障がいがある方は、他人との関係づくりやコミュニケーションなどが苦手である一方、優れた能力を発揮することがあり、そのアンバランスさから、周囲から理解されないことがあります。発達障がいがある方の生きづらさを軽減し、能力を発揮する可能性を広げるためには、周囲の人が障がいに対して理解をすることが大切です。

発達障がいの 3タイプと特性

自閉症スペクトラム 障害(ASD)

対人関係が築きにくい、コミュニケーションがとりにくい、こだわりが強いなど。
※広汎性発達障害、自閉症等を含む。

注意欠陥/多動性 障害(ADHD)

集中力がない、落ち着きがない、衝動的・突発的な行動がみられるなど。

学習障害(LD)

知的発達に問題はないが、読み・書き・計算などの学習能力の取得が極端に苦手。

発達障がいの年齢ごとの主なサイン

◆乳幼児期◆

- 1歳～2歳 視線が合わない、一人にしても泣かない、あやしても笑わないなどの特性があげられます。
- 2歳～3歳 言葉が少ない、ひとり遊びが好き、名前を呼んでも反応しないなどの特性があげられます。
※3歳ごろまでは発達の個人差が大きいので、発達障がいの特徴がみられてもあまり気にする必要はありません。
- 3歳～5歳 落ち着きがない、話しかけても聞いていない、集団行動に馴染んでいないなどの特性が目立ち始めます。
※「家庭のしつけがダメ」と誤解を招きますので周囲の理解も必要です。発達障がいの診断は3歳～4歳ごろが多くなっています。

◆学童期・思春期・青年期・成人期◆

- 5歳～青年期 他の教科と同じように勉強しても特定の教科だけ突出して成績が悪いなどがあった場合、学習障害の疑いが考えられます。
- 青年～成人期 忘れ物が多い、部屋が片付けられない、約束の時間に間に合わない、周囲の音が気になってしまい集中できない、職場の人とのコミュニケーションが上手くいかないなどにより生活に支障をきたすような場合は発達障がいの可能性があります。

■発達障がいとは

発達障がいは、上記の3つのタイプに分かれます。発達障がいがある人は、コミュニケーションが苦手なため、「自分勝手」「変わった人」と誤解されることがあります。

■発達障がいのサインを知る

発達障がいの年齢ごとの主なサインは、左記のとおりです。発達障がいがある人が、社会に適應する力を身につけながら、自分らしく生活するために

■発達障がいを理解する

発達障がいは、周囲の理解が不足することで、本人が生きにくさを感じ、問題を生じてしまう障がいです。もし、周囲に生きにくさを感じている人がいましたら、歩調を合わせてみて下さい。また、気になることがあるときは、下記相談窓口にご相談ください。

は、発達障がいに早く気づき、適切な医療や教育、福祉などにつなげることが重要です。

発達障がいに関する相談窓口

- ◆【18歳以上の方】埼玉県発達障害者支援センター「まほろば」☎049-239-3553
- ◆【18歳までの方】発達障害総合支援センター☎048-601-5551
- ◆【就労相談】発達障害者就労支援センター(ジョブセンター川越)☎049-249-8772
- ◆【お子様の成長についての相談など】鳩山町子育て世代包括支援センター☎298-1136

問合せ 役場健康福祉課 障害者福祉担当 ☎296-1241

ごみ・資源収集カレンダー

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------|----------------------------|-------------------------|---------------------------|-----------------------------|-------------------------|----|
| 12/10 | 11 A 資フ B 資フ C 資フ | 12 A 可 B 可 C 可 | 13 A 資ベ B 不 C 不 | 14 | 15 A 可 B 可 C 可 | 16 |
| 17 | 18 A 資フ B 資フ C 資フ | 19 A 可 B 可 C 可 | 20 A 不 B 資ベ C 不 | 21 A 資紙 B 資紙 C 資紙 | 22 A 可 B 可 C 可 | 23 |
| 24 | 25 A 資フ B 資フ C 資フ | 26 A 可 B 可 C 可 | 27 A 不資ベ B 不 C 不 | 28 A 資フ B 資フ C 資フ | 29 A 可 B 可 C 可 | 30 |
| 31 | 1/1 | 2 | 3 | 4 A 資紙 B 資紙 C 資紙 | 5 A 可 B 可 C 可 | 6 |
| 7 | 8 A 資フ B 資フ C 資フ | 9 A 可 B 可 C 可 | 10 A 資ベ B 不 C 不 | A...亀井・今宿地区 B...ニュータウン地区 | | |

可...可燃物 不...不燃物・有害ごみ 資紙...紙・布類 資ベ...ペットボトル 資フ...びん・かん類 資フ...その他容器包装プラスチック類

年末年始のごみ搬入受付と収集
12月30日～1月3日はお休みです

【ごみの搬入受付】
■年末の最終日 12月29日(金) 午前8時30分～11時45分、午後1時～4時30分
■年始の開始日 1月4日(木) 午前8時30分から通常どおり業務開始
※年末年始のごみの搬入受付は、収集車両を優先します。資源になる紙・布は搬入できません。収集日に、地域の集積所を利用してお出してください。

【粗大ごみ戸別収集の電話受付】
年末は12月28日(木)まで、年始は1月4日(木)から通常どおり業務を行います。年末年始は申し込みが集中するため、希望にそえない場合があります。お早めの予約をお勧めします。
■問合せ 【可燃物に関すること】高倉クリーンセンター ☎271-1500 【不燃物、有害ごみ、資源に関すること】川角リサイクルプラザ ☎294-4115

ごみ出しルール、お守りください

年末年始は通常より多くのごみが排出されます。そのため、委託ごみ収集業者は、回収車両を増やすなどの対応をしています。ごみは、必ず指定のごみ集積所に、**午前8時30分までに**排出するようお願いいたします。
また、ごみの分別を徹底して、適正な処理やリサイクルを推進し、ごみの減量化にご協力いただきますようお願いいたします。
12月は大掃除などでごみを出す機会が増えます。心穏やかな新年を迎えるために、皆さまのご協力をお願いします。
■問合せ 役場生活環境課 ☎296-5894

就労・試験

臨時職員募集

役場水道課
▼対象 平成30年1月1日現在、65歳未満の方でパソコン(ワード、エクセル)を操作、普通自動車の運転ができる方
▼職務内容 現場作業および一般事務補佐
▼勤務期間 平成30年1月1日～平成30年3月31日(週5日勤務)

▼勤務時間等 午前8時30分～午後5時15分(休憩時間60分)
▼勤務場所 鳩山町役場水道課
▼賃金 時給880円(社会保険・雇用保険加入、通勤手当なし)
▼募集人員 1人
▼採用の決定 書類・面接による決定
▼申込 12月1日(金)～15日(金)の期間に、履歴書を持参の上、役場水道課(庁舎1階)へお

ごみ

スプレー缶は「びん・かん」の日に、充電電池は「販売店の回収箱」に

スプレー缶(カセットガスボンベなど)は、必ず中身を使い切り、穴をあけて「びん・かん」の収集日に出してください。また、充電電池は「販売店の回収箱」に入れてください。
一昨年、中身が入ったままの

スプレー缶(カセットガスボンベなど)が誤って不燃ごみとして出され、回転破砕機室で大きな爆発事故が発生し、搬入物の処理が全くなされませんでした。また、充電電池等が原因と推測される発火も、年に数回発生しています。充電電池、携帯電話用電池、ボタン電池は販売店設置の回収箱に入れてください。施設の安定稼働のために、引き続きごみの分別にご協力くださるようお願いいたします。

◆スプレー缶の出し方

①中身を使い切る ②屋外の風通しのよいところで穴をあける(または、使い切り別袋に入れ「キケン」と表示) ③びん・かんの日に出す。

◆充電電池の処理方法

①家電製品等から充電電池を抜き取る。 ②販売店の回収箱に入れる。

▼問合せ 川角リサイクルプラザ ☎294-4115

申し込みください。
▼問合せ 役場水道課 業務担当 ☎296-11228

消防職員募集



一緒に働きましょう!

▼採用予定人数 若干名
▼試験日 平成30年1月14日(日)
▼応募資格 大学、短期大学(同等の学歴を含む)及び高等学校を卒業もしくは平成30年3月31日までに卒業見込みの方で、平成4年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人(実務経験のある有資格者(一級建築士)は昭和62年4月2日以降に生まれた方)
▼申込期間 12月18日(月)～

28日(木)まで(受付は平日の午前9時～正午、午後1時～5時)
▼申込場所 西入間広域消防組合 総務課 ※申込書等の配布は、12月11日(月)から(ホームページからもダウンロード可)
▼問合せ 西入間広域消防組合 総務課総務係 ☎295-10147

(一般) ②自衛官候補生
▼応募資格 ①17歳未満の男子で中卒(見込み含む)。平成30年4月1日現在) ②18歳以上27歳未満(採用予定月の1日現在)
▼受付期間 ①平成30年1月9日(火)まで ②随時
▼試験日 ①平成30年1月20日(土)(第1次試験) ②年間を通じて随時実施
※毎月1回説明会を実施
▼問合せ 自衛隊入間地域事務所 ☎04-2923-4691

平成30年成人式の日程のご案内
日時：1月7日(日) 午後1時30分から
場所：町文化会館 対象：平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方(現在他市町村に住居登録している方で、以前に鳩山町に住んでいた方も出席できます) 問合せ：町中央公民館 ☎296-2774

レポ 悲劇から平和の尊さを知る 平和を考えるつどい



10月21日、町ふれあいセンターで「平和を考えるつどい～次世代に語り継ごう！平和の思いを～」が開催されました。徐々に風化していく戦争の悲惨さや平和の尊さを改めて考えようと開催された事業では、始めに合唱や小学生による鳩山町非核平和都市宣言の朗読が行われました。

続いて、広島での被爆体験のある中島寿々江さん(83歳。狭山市在住)が登壇。中島さんは、「戦争により亡くなった多くの身近な人たちの代わりに、核兵器や戦争の恐ろしさを訴えていき、地球上の本当の幸せを皆さんと祈りたい」と力を込めました。

12月の休日当番医 ※診療時間 午前9時～午後5時

| 日程 | 医療機関 | 診療科目 | 電話番号 |
|--------|---------------------|-------------------|--------------|
| 3日(日) | ほしこどもおとなクリニック(東松山市) | 小児科、内科、アレルギー科 | 0493-24-0753 |
| 10日(日) | いちごクリニック(東松山市) | 内科・小児科・胃腸科・アレルギー科 | 0493-36-1115 |
| 17日(日) | 宏仁会小川病院(小川町) | 内科 | 0493-73-2750 |
| 23日(祝) | 上野医院(東松山市) | 内科、外科 | 0493-56-2508 |
| 24日(日) | 埼玉成恵会病院(東松山市) | 内科、外科、整形外科 | 0493-23-1221 |
| 31日(日) | 柏原内科医院(東松山市) | 内科、小児科 | 0493-24-0376 |

| 電話番号 | | 受付時間 |
|--|-----------------------|---|
| 休日や夜間の急病相談 | | |
| 救急電話相談 | #7119または※048-824-4199 | 毎日24時間 |
| ※電話相談は医療行為ではなく、電話でのアドバイスにより相談者の判断の参考としていただくものです。 | | |
| 平日夜間時のお子さんの急病・けがなど | | |
| 比企地区こども夜間救急センター | 0493-22-2822 | 【受付】月～金の午後7時30分～10時 【診察】月～金の午後8時～10時 |
| 場所：東松山医師会病院内(東松山市神明町1-15-10) | | |



暮らしの『相談室』

12月中旬～1月上旬

■県の法律相談【要予約】

日時：12月12日(火)・26日(火)、1月9日(火)
午後1時～4時 場所：ウエスタ川越4階(県川越比企地域振興センター相談室) 問合せ：県民相談総合センター ☎048-830-7830

■町民法律相談【要予約】

日時：1月15日(月) 午前10時～正午 場所：役場3階301会議室 問合せ：総務課 ☎296-1214

■行政相談・人権相談【要予約】

日時：12月19日(火) 午後1時～3時 場所：役場3階305会議室 問合せ：総務課 ☎296-1214

■行政書士による無料相談会【要予約】

日時：12月20日(水) 午前9時～正午 場所：役場3階305会議室 問合せ：総務課 ☎296-1214

■女性相談【要予約】

日時：12月12日(火)、1月9日(火) 午後1時～4時 場所：役場3階304会議室 問合せ：総務課 ☎296-1214

■精神保健福祉コミュニティサロン

対象：町内在住の精神障がいのある方とその家族、支援者など 日時：12月14日(木)、1月11日(木) 午後1時30分～午後4時 場所：町ふれあいセンター304会議室 問合せ：健康福祉課 ☎296-1241

■障がい者・障がい児無料出張相談会

日時：12月12日(火) 午前10時～正午 場所：ニュータウンふくしプラザ 問合せ：健康福祉課 ☎296-1241

■こころの健康相談【要予約】

日時：12月20日(水) 午後 場所・問合せ：町保健センター ☎296-2530

■税のことなんでも相談【1月4日(木)までに要予約】

対象：町内在住・在勤者 日時：1月9日(火) 午前10時～正午 場所：役場1階相談室 申込・問合せ：税務課 ☎296-5892

■消費生活相談

日時：毎週木曜日 午前10時～正午、午後1時～3時 場所・問合せ：産業振興課 ☎296-5895

■生涯学習相談

日時：毎週水曜日(1月3日は除く) 午後1時～4時 場所・問合せ：生涯学習課 ☎296-1263

■行政書士無料相談会【要予約】

日時：12月21日(木) 午前9時～正午 主催・場所・問合せ：鳩山町商工会 ☎296-0591

■その他相談

日時：平日(月～金曜日) 午前8時30分～午後5時 場所・問合せ：総務課 ☎296-1214

た方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されました。お手元に届いた証明書は大切に保管してください。方が一、証明書を紛失してしまった場合は再交付が可能ですので、川越年金事務所(☎24212657)へお問い合わせください。



12月10日～16日は北朝鮮人権侵害問題啓発週間です

北朝鮮による拉致問題を解決するためには、「拉致は許さない」という皆さまの一人ひとりの声が大きき力となります。この週間に機に拉致問題についてご理解いただき、より一層意識を高めていただくようお願いいたします。

▼問合せ 役場総務課 人権政策担当 ☎29611214

12月は地球温暖化防止月間 LED照明で省エネとおしゃれな空間を

年末の大掃除時期を機に、ご家庭の照明にも目を向けて、まだ残っている白熱電球をLED照明へ交換しましょう！LED照明は省エネ効果が高いだけでなく、「光の色」や「明るさ」を簡単にアレンジできるものもあります。地球温暖化防止にも貢献できるLED照明を活用し、個々のライフスタイルに応じて室内を彩りませんか？

▼問合せ 県温暖化対策課 ☎048183013038

相談

出張法律無料相談

▼日時 12月20日(水) 午後1時30分～4時30分

▼場所 鳩山町ふれあいセンター

▼相談内容 相続、登記など

▼予約方法 総合相談センター(☎048183817472)へ電話予約

お礼

リユースバザーにご協力ありがとうございました



鳩山町コミュニティ推進協議会では、11月3日の「はとやま祭」でリユースバザーを開催しました。

町民の皆さまのご協力により、多数の品物が集まり、バザーを開催することができました。バザーの売上金は総額3万9590円となりました。そのうち2万9590円を本協議会の活動費とし、残りの1万円を11月6日付けで鳩山町社会福祉協議会に寄付しました。ご協力ありがとうございました。

▼問合せ 町コミュニティ推進協議会事務局(役場総務課内) ☎29611214

交通遺児援護100円募金へのお礼

西入間交通安全協会鳩山支部では、11月3日の「はとやま祭」で交通遺児援護100円募金をお願いしたところ、1万9755円が集まりました。皆さまのご協力に厚く御礼申し上げます。

▼問合せ 西入間交通安全協会 鳩山支部 事務局(役場生活環境課内) ☎29615894

お知らせ

国民年金 社会保険料控除証明書が発行されました

平成29年1月から12月までに納められた国民年金保険料は、全額社会保険料控除の対象となります。

控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。そのため、平成29年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付され



はとやま 雑感 町長 小峰孝雄

【今月のテーマ】ポイ捨て禁止

これは、妻から聞いた話ですが、1歳半の孫を連れて自宅近くの公園に行った時のことです。放課後の時間帯で、子どもたちが仲良く7、8人遊んでいました。

すると、誰かが「ゴミが落ちています。ポイ捨てだ」と言うと、「ポイ捨て、いけないよね」などの声があがり、子どもたちは、遊びの延長のように、ゴミ拾いを始めました。



なかには、「ここにもあった」と言って、茂みの中にまで入り、空き缶を拾った子どももいたようです。

「ポイ捨て禁止のポスターを作ろうか」「無駄だよ」「張り紙をすればいいよ」などの声を上げながら、拾い集めてきたゴミを、同じく拾ったビニール袋に入れ、一箇所に集めていたとのことでした。



地域のみなさんの美化運動などにより、昔に比べると路上や空き地へのゴミは少なくなりましたが、全くなかったわけはありません。山林への不法投棄も後を絶ちません。大人は、子どもたちを見習う必要があるようです。



その数日後、子どもたちの小学校の校長先生に、たまたまお会いすることがありました。この話をしたところ、特にゴミ拾いをしましょう、というような指導はしていませんが、「ポイ捨てはいけないよね」と、全校生徒の前で話したことはあるとのことでした。

鳩山の子どもたちは、学校の先生との関係も良好で、そして、素直に健やかに成長しているなどということを実感しました。



孫もやがて、その小学校に入学することになります。なんだか楽しみになってきました。



西入間少年少女消防団員募集中
西入間消防組合では、管内の小学1年生から高校3年生までの方を対象に「西入間少年少女消防団」の団員を随時募集しています。

所ホームページ内の「武州・入間川プロジェクト」ページから応募用紙をダウンロード
▼**応募・問合せ** 入間川環境保全支援委員会事務局(公益財団法人 埼玉県生態系保護協会内)
☎048-164510570



10月9日には、埼玉県防災航空センターの視察研修を行いました。子どもたちは、資機材の説明を聞いた後、隊員による救出活動訓練を目の前で見たりし、

坂戸地区衛生組合 年末年始のし尿等の受入業務案内
▼**年末受入** 12月26日(火)～29日(金) 午前8時45分～午後0時15分、午後0時45分～4時40分
▼**休業日** 12月30日(土)～1月3日(水)

貴重な体験をすることができました。同団での活動にご興味のある方は、左記までご連絡ください。
▼**問合せ** 西入間広域消防組合 警防課 ☎295-10154

広域静苑組合 越生斎場 年末年始の業務案内
年末は12月31日(日)まで、年始は1月4日(木)から火葬業務を行います。
なお、火葬の予約は、年末年始も通常どおり午前8時30分～午後5時まで電話で受付を行います。
▼**問合せ** 広域静苑組合 越生斎場 ☎292-15955

所得税・個人消費税・贈与税の確定申告は 署外会場のご利用を

東松山税務署では、平成30年2月16日から、確定申告相談の署外会場(東松山市民文化センター)を開設します。会場開設前は、税務署内での相談スペース及び駐車場に限りがあるため、なるべく2月16日以降、署外会場にお越しいただくようお願いします。

■**問合せ** 東松山税務署 ☎0493-22-0991

お知らせ

冬の交通事故防止 運動を実施します

年末は、人や車の動きが慌ただしくなり、交通事故の多発が懸念されます。町では、こうした時期に先駆け、交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を目指します。

▼**実施期間** 12月1日(金)～14日(木)(14日間)
▼**重点事項** ①高齢者の交通事故

②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
③飲酒運転の根絶および路上寝込みなどによる交通事故防止
▼**問合せ** 役場生活環境課 生活安全担当 ☎296-15894

河川等の水質事故防止にご協力ください

河川や水路に油や薬品などが流れ、魚が死んだり、水道水や農業用水の取水に影響を及ぼす水質事故が多く発生しています。

▼**通報先・問合せ** 県東松山環境管理事務所 ☎0493-12314050、役場生活環境課 環境保全担当 ☎296-15894 (閉庁時は ☎296-11211)

年末の大掃除などの際、不要になった塗料や油、薬品などの取り扱いは十分に注意し、絶対に河川や水路、側溝に流すことのないようお願いいたします。なお、対応に係る費用は、原則事故原因者の負担となります。もし、水質事故を見つけた場合には、速やかに左記までご連絡ください。

武州・入間川プロジェクト 助成団体募集

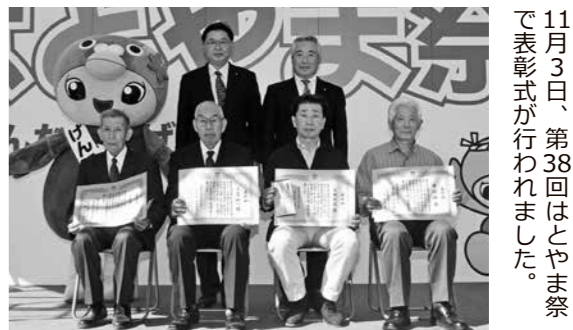
入間川流域で環境保全活動を行っている市民団体等に対し、助成金の交付や情報提供を行います。
▼**助成対象** 市民団体、学校等の非営利団体による公益的な活動(平成30年4月1日～平成31年3月1日の活動が対象)
▼**助成額** 1団体最大20万円
▼**募集期間** 12月1日(金)～平成30年3月16日(金)
▼**応募方法** 荒川上流河川事務

おめでとうございます 町の発展等に寄与された方が 「鳩山町表彰」を受賞

町の発展に寄与し、広く町民の模範となるべき功績のあったとして、以下の3人の方が功労表彰を受けられました。

- ◆松本 園治さん(学校歯科医。今宿在住)
- ◆小峰 一雄さん(学校歯科医。ときがわ町在住)
- ◆小林 一彦さん(鳩山野球スポーツ少年団認定指導員。赤沼在住)

鳩山町国民健康保険 34世帯が健康世帯表彰を受賞



11月3日、第38回はとやま祭で表彰式が行われました。

鳩山町国民健康保険では、平成26年度から平成28年度までの3年間において、国民健康保険を使用せず、かつ国民健康保険税を適正に納めていただいた世帯を、11月3日の「第38回はとやま祭」会場で表彰しました。

平成29年度は34世帯(平成28年度は30世帯)が受賞されました。

国民健康保険加入世帯の方は、引き続き健康にご留意されますようお願いいたします。

福岡次郎さんが 厚生労働省大臣表彰を受賞

食品衛生行政に対する協力などに顕著な功績があったとして、福岡次郎さん(大橋在住)が平成29年度「食品衛生事業功労者厚生労働大臣表彰」を受賞されました。



しめ飾り教室



今年もあとわずかです。新年を、ご自身で作製したしめ飾りで迎えてみませんか。

日時 12月26日(火) 午後1時30分～午後4時

場所 町中央公民館 ロビー

講師 千装公明 氏(元中央公民館長)

参加費 1,500円(材料代)

定員 10名(先着順)

持ち物 木ばさみ

申込・問合せ 12月20日(水)までに、町中央公民館へ

☎ 296-2774



平成30年消防団出初式



消防団では、地域に根ざした消防活動を推進するため、住民参加型の出初式を実施します。小さなお子さんが楽しめるイベントも盛りだくさんの内容です。ぜひ、ご家族そろってご来場ください。

日時 1月7日(日) 午前9時～11時

会場 毛呂山総合公園(駐車場は、毛呂山総合公園西側駐車場をご利用ください)

内容 消防車や梯子車の搭乗体験、手押しポンプ体験、模擬店(豚汁、焼きそばの無料配布)など

※雨天時は、毛呂山総合公園体育館で式典のみ実施

問合せ 西入間広域消防組合消防本部 警防課 ☎ 295-0154



第44回鳩山町正月マラソン



恒例の正月マラソンを実施します。新春の鳩山を皆さんで気持ちよく走りませんか。

期日 1月3日(水) ※小雨・小雪決行、荒天中止(予備日なし)

受付場所 農村公園 農村活性化施設「まつぼっくり」前

受付時間 午前8時～8時30分

コース 農村公園をスタート・ゴールとする赤沼地内

種目 1kmの部・3kmの部・5kmの部 ※1人1種目の参加とします。

参加費 無料

申込 所定の申込書に記入の上、12月21日(木)までに町民体育館または町中央公民館へお申し込みください。

その他 当日申込による参加も可能ですが、混雑が予想されますので、できる限り事前にお申し込みください。駐車場は、中央公民館北側駐車場をご利用ください。

問合せ 町体育協会事務局(町民体育館内) ☎ 296-4900

平成29年度 第4回 生涯学習講座「坐禅入門」開催決定!



今年度の最終回は、世明寿寺(東松山市)住職の指導のもと、普段あまり機会のない坐禅を体験します。(詳細は、広報1月号でご案内します)

日時 1月25日(木) 午前9時～11時30分 **会場** 町中央公民館 2階和室 **問合せ** 町教育委員会 生涯学習課 ☎ 296-1263

国営武蔵丘陵森林公園

「スターライトイルミネーション」

期間 12月9日(土)～24日(日)の土日祝日、12月25日(月)～30日(土)、1月2日(火)～8日(祝・月) **時間** 午後4時～8時30分(最終入園8時) **場所** 中央口エリア(入園料と駐車場代がかかります) **問合せ** 同園管理センター ☎ 0493-57-2111

埼玉ピースミュージアム

「ウィンターナイトミュージアム」

期間 12月23日(祝・土)までの毎週土曜日限定 **開館延長時間** 午後4時30分～8時(最終入館7時30分) **内容** 展望塔周りのイルミネーションとナイトミュージアム **費用** 無料 **問合せ** 埼玉ピースミュージアム ☎ 0493-35-4111

耳より情報

刑務所作業製品展示即売会

日時 12月16日(土)・17日(日) 午前10時～午後5時 **場所** ワカバウォーク イベント会場 **内容** パネル展示、全国刑務所作業製品(ひのき製の木箱、石けんなど)の展示販売 **入場料** 無料 **問合せ** 川越少年刑務所 ☎ 049-242-0226

余暇よか Days

趣味や学びの情報便

12月の公民館・図書館 休館日
【公民館】 4日(月)・11日(月) 18日(月)・23日(祝)・25日(月) 29日(金)～1月3日(水)
【図書館】 4日(月)・11日(月) 18日(月)・23日(祝)・25日(月) 29日(金)～1月3日(水)
※12月28日(木)は館内整理のため午後4時で閉館します。



鳩山町少年剣道大会

この大会は西入間剣道選手権大会出場への予選会を兼ねていますので、ふるってご参加ください。

対象 町内在住者

日時 1月21日(日) 開会式: 午前9時30分競技開始: 午前10時

場所 町民体育館剣道場

試合種別 個人戦・学年別(①小学生低学年の部 ②小学生高学年の部 ③中学生女子の部 ④中学生男子の部)

主催 鳩山剣友会(後援: 鳩山町体育協会)

表彰 各クラスの優勝・準優勝・第三位に賞状と賞品、参加者全員に参加賞を差し上げます。

申込 1月18日(木)までに住所・氏名・学年・電話番号を大会役員 武田 悟まで ☎ 296-2088(当日参加可)



西入間広域消防組合 消防職員意見発表会

西入間広域消防組合では、消防職員が「消防防災」に関することをテーマとして、「消防職員意見発表会」を毎年開催しています。

発表会では、日頃の業務や災害、救急現場での活動で感じた事や問題点などを考察し、これからの消防業務のあるべき姿や職務においての提案・取組などを発表します。

住民の安心・安全を守る消防職員の熱い思いをぜひお聞きください。

日時 1月20日(土) 午後1時開演(受付は正午から)

場所 ウイズもろやま(毛呂山町福祉会館。毛呂山町岩井西5-16-1)

内容 消防職員意見発表会、救急活動査閲

問合せ 西入間広域消防組合 消防本部 総務課 ☎ 295-0119



シネマホール



場所・問合せ

町立図書館・視聴覚室

☎ 296-5660



『素晴らしき哉、人生!』(130分)

日時 12月10日(日) 午後2時から

内容 誠意をこめて生きてきたジョージは、すべてが裏目に出て絶望し、自殺しようと思いつめる。200歳になっても翼をもらえない二流の老天使とめぐり逢い、天使は彼に人生の意義を見せ、ジョージは生きるよろこびを取り戻す。



『4分間のピアニスト』(110分)

日時 1月14日(日) 午後2時から

内容 ピアノ教師として刑務所にやってきたクリューガーは、問題児とされている少女ジェニーの類まれなるピアノの才能を見抜き、特別レッスンを始める。いつしか心を開いていくジェニーであったが、新たな悲劇が二人を襲う。

多世代活動交流センター

「美術・出土品展示室情報」

開室日 土・日曜日、祝日を除く平日 **開室時間** 午前9時～午後5時(入室は午後4時30分まで) **内容** 【美術展示室】町所蔵笹島喜平版画展「浮かび上がる仏の世界～荒ぶる仏とほほ笑む女神～」【出土品展示室】「鳩山町の歴史～いにしへの宝物たち～」 **入場料** 無料 **問合せ** 町教育委員会 生涯学習課 文化財分室 ☎ 296-3862

県立鳩山高等学校インターンシップ事業で
町役場の仕事を体験しました



役場の仕事を体験した、(写真
右から)飯野さん(普通科)、石
原さん・田野邊さん(以上2名
は情報管理科)。

私たちは11月8日～10日の3日間、インターンシップで鳩山町役場の職業体験をしました。

1日目は、地域包括ケアセンターで、高齢者を中心とした、健康づくりやリハビリテーション、介護予防などの活動に参加しました。

次に、多世代活動交流センターでは、大東文化大学の方が中心となって行う、トレーニング機器などを使用した運動教室にお邪魔しました。皆さんとてもお元気で、私も負けていけないなと思い、たくさんのパワーをもらいました。

2日目は、鳩山町コミュニティ・マルシェへ。今回、マルシェで職業体験をさせていただけるのは私

たちが初めてということでした。ここではシェア・オフィスについてたくさんの意見を出し合いましたが、意見を出すのがこんなに難しいのかと感じました。

3日目に、広報紙面でレポート体験の記事を作りました。3日間やってきた中で、初のパソコンを使った

作業となりました。皆さんに楽しんで読んでいただけるよう、気合いを入れて作成しました。

この3日間、たくさんの事業者や団体の方、高齢者の方などと交流できて、とてもうれしく思っています。またこのような機会がありましたら、よろしくをお願いします。ありがとうございました。

県立鳩山高等学校の「インターンシップ事業」は、2年生を対象に、進路選択の参考、社会的マナーの習得、学習意欲の向上などを目的として、平成27年から実施しています。町役場のほか、町内外にある延べ52事業者・団体等などの協力を得て、様々な職業を体験します。将来の職業選択に役立つと評判で、同校が進めている「実学」重視のカリキュラムの一つです。

今年もボランティアが丹精込めて料理
「いも煮会」秋の実りを味わう



旬の食材を使ったいも煮(写真
①)やお餅(写真②)などを
みんなで味わいました。

11月11日、農村公園で「第19回いも煮会」が行われ、参加者は同公園内の体験農園で収穫されたヒラタケ、鳩山産の野菜を使ったいも煮を味わいました。当日は、同体験農園で収穫されたもち米を使って餅つきをする場面や、もち米などが当たる抽選会も行われ、子どもから大人まで、多くの人と楽しんだ一日となりました。

このいも煮会には、ボランティアの皆さんや地元企業などにご協力いただきました。ありがとうございました。

管内の消防団員と消防署員が集結

鳩山消防団が「特別点検」に参加



鳩山消防団では、現在団本部と3つの分団で95人が活動しています。

11月5日、毛呂山町内で行われた「平成29年度埼玉県消防協会西入間支部・消防署連合特別点検」に鳩山消防団が参加し、規律の取れた迅速な動きや機械器具の点検を管理者等に披露しました。

消防団員募集中

消防団は、身近な地域を守る、町のヒーローです。ぜひ、一緒に活動してみませんか？活動にご興味のある方は、西入間広域消防組合 消防本部警防課(☎295-0154)までお気軽にお問い合わせください。



このページでは、皆さんのコミュニティ活動や各種協議会・委員会などの活動に関連する記事や、皆さんからお寄せいただいた情報を掲載します。

◆情報は、掲載希望月の前々月末日までに、役場政策財政課 広報広聴担当(〒350-0392 鳩山町大字大豆戸184-16・TEL296-1212・FAX296-2594・Eメール webmaster@town.hatoyama.lg.jp)にお寄せください。

菱沼谷津田再生ネットワークが
再生した休耕田で稲刈り作業

10月27日、ボランティア組織「菱沼谷津田再生ネットワーク」による、再生した休耕田での稲刈り作業が行われました。6月の田植えから半年、今年は台風や秋の長雨により作業が待たれましたが、ようやく訪れた快晴の中、9人が参加し実施しました。

休耕田を利用し、里山風景を再生させる取り組みは、全町公園化構想の拠点のひとつである菱沼周辺(赤沼地区)に、豊かな彩を与えてくれました。

古代米の作付けにあたり、ご指導やご協力いただいた周辺農家や水利組合の皆さん、本当にありがとうございました。



刈り取った稲は天日干しするた
めに運搬。その重さに驚きつ
つも自然の恵みの重さに喜びを感
じたようでした。

今年は2度目の稲刈り。まるで経験豊富な米農家のような慣れた手つきで稲刈り作業を進めます。

それぞれの個性や意見が光った
町民意見発表会「第3回言ってんべー・聞いてんべー大会」



発表者と関係者の皆さん

「言ってんべー」の人たち

- ◆山中雨花さん(亀井小) ◆加藤愛梨さん(今宿小)
- ◆高木京子さん(栄養士) ◆小川琉瑠さん(鳩山小)
- ◆萩谷息吹さん ◆立穴和正さん(農家)
- ◆吉田藍さん(亀井小) ◆坂元響さん(今宿小)
- ◆見山愛さん(鳩山中) ◆小山内映美さん(鳩山小)
- ◆荒山 淳さん、津島直輝さん(鳩山高校生徒会)

「聞いてんべー」の人たちの声

- ◆きちんと自分の考えや思いが伝わってきました。
- ◆どの方の発表もすばらしく感動しました。
- ◆いろいろな年代の方に聞いてほしい。

社会教育委員会議の主催により、11月3日、町立鳩山幼稚園で、町民意見発表会「第3回言ってんべー・聞いてんべー大会」が行われ、12人の発表者がそれぞれの思いや仕事のことなどを発表しました。(発表内容は、後日、町ホームページに掲載する予定です)

学校×地域

鳩山町では、地域との連携により子どもたちを育てています。今回は、地域の方を招いて行われた、町内の小学校でのイベントの様子をお伝えします。

町ホームページ「広報はとやま動画チャンネル」で動画も公開中！



世代間交流から発見いっぱい
亀井小学校の「昔を学ぶ会」

昔の遊びを通して、3世代交流をし、知識と絆を深める場として、11月11日、亀井小学校で「昔を学ぶ会」が行われました。この学校行事は20年以上前から続くもので、地域のシニア層が「先生」役として活躍する場ともなっています。

子どもたちは、ベーゴマやめんこ、竹とんぼ作りなどの遊びのほか、祭囃子や茶道といった伝統芸能や日本文化や縄ないの方法を地域の方々から教わり、一緒に楽しんでいました。



◀ あやとり ▼ めんこ

◀ 茶道体験

地域の人たちと楽しむ「学校公開」
今宿小学校の「今小まつり」

たてわり班でお店を出し、地域の人たちを招いて一緒に楽しむ学校公開として、11月11日、今宿小学校で「今小まつり」が行われました。教員による昔遊びコーナーや、ボランティアによる折り紙教室、PTAによるバザーなども行われ、子どもから大人まで、多くの方が力を合わせました。

子どもたちからは「準備が大変だったけど、お客さんが喜んでくれてうれしかった」などの感想があがっていました。



▲子どもたちに大人気！積み上げた数を競う「今小ツムツム」

折り紙を思い思いの形に切り張りし、バッグを作った「折り紙教室」▶

たくさんの地域の方を迎えて
鳩山小学校の「音楽会」&「学校公開」

日頃から子どもたちを支える地域の方々も招いて、10月28日、鳩山小学校で「校内音楽会～奏でようみんなで作るミュージック～」が行われました。大勢の人が詰めかけた中、子どもたちは、各学年ごとに一生懸命練習してきた授業の成果を発表しました。

また、11月17日の学校公開「わくわく集会」では、子どもたちが考えたダーツや迷路、的当て、宝探し、ダンスなどのゲームが各クラスで行われ、地域の方も一緒に楽しみました。



▲各学年で、楽しく、息の合った合唱や合奏を披露しました。

◀各教室のほか、体育館でも多彩なゲームコーナーが並びました。

まち
レポ

収穫を祝い、町の発展を願った
「はとやま祭」盛大に開催

11月3日、町中央公民館北側駐車場で、「第38回はとやま祭」が開催され、模擬店やステージ発表などが行われた会場は、多くの人でにぎわいました。主催した「はとやま祭実行委員会」をはじめ、様々な方々の協力により開催された秋の一大イベント。模擬店や各種展示等には、延べ54団体・事業者の皆さんにご協力いただきました。

元々は商工祭、農業祭、米の消費拡大として始まった「はとやま祭」。当日は、お米や農産物を味わえる模擬店等も多く、実りの秋を堪能した1日となりました。また、町内の産業界から多くの方々が参加し、来場者との交流を深めました。



新鮮野菜の販売



はとやま健康体操



鳩中吹奏楽



ゆるキャラ集合！



消防車両乗車体験



町民会館大学100周年記念メニュー

町ホームページ「広報はとやま動画チャンネル」で動画も公開中！



中央文化祭

芸術の秋に、力作が勢揃い！

中央文化祭・鳩山陶芸展・NT文化祭

11月2日と3日、中央公民館等で「第42回中央文化祭」が、文化会館で「第22回鳩山陶芸展」が開催され、出展者たちの力作が来場の目を楽しませていました。中央文化祭には、生け花や絵、俳句、書、ガラスアート、写真など、25団体から750点を超える作品が出展された

ほか、鳩山中学校や鳩山高等学校からも20点近くの作品が展示されました。鳩山陶芸展には、6団体から70点を超える作品が出展されたほか、鳩山中学校からも数点の作品が展示されました。会場には、農村公園内にある復元古代窯で焼き上げられた作品も展示されました。

また、11月11日と12日には、町ふれあいセンターで、「鳩山ニュータウン2017文化祭／生きがい祭り」が開催されました。作品の展示、ステージ発表、お茶会、餅つき大会などが行われた会場で、多くの方が交流しました。



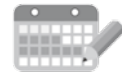
NT文化祭



鳩山陶芸展



つきたて餅の販売



子育てカレンダー 12月中旬～1月上旬



Enjoy

12/11(月) 子育て教養講座

時間：午前11時から 内容：「親子で楽しむクリスマスコンサートⅡ～リコーダーとピアノで奏でる～」 講師：戸坂 純子(女声コーラスグループ「FREEDOM」主宰)、伴奏：宮林 薫 費用：無料(申込不要) 場所・問合せ：つどいの広場(ぼっぼ) ☎ 296-7733

12/12(火) 子育てサロン

時間：午前9時30分～正午 内容：「クリスマス会」 対象：町内在住で未就学児の保護者 場所：ふれあいセンター2階和室 費用：200円(材料費) 定員：10組程度 問合せ：町社会福祉協議会 ☎ 296-5296

クリスマスを楽しもう♪



11月21日、子育てサロン「クリスマスリース作り」の参加者

12/16(土) 山村学園短期大学クリスマス会

保育学科学生が制作・演出する創作劇「青い鳥」を上演します。(入場無料) 時間：午前10時～11時30分(開場は9時40分) 場所・問合せ：山村学園短期大学 美容館ホール ☎ 296-2000

火水木 ひばりキッズルーム

対象：【カンガールーム(水)】0歳児(生後3か月から)、1歳児【コアラルーム(火・木)】2歳児、3歳児 ※12月19日～1月4日の期間はお休み 時間：午前10時～11時30分 内容：お散歩、折り紙制作、クッキング、伝承遊び、ごっこ遊び、水遊びなど 場所・問合せ：ひばり子育て支援センター ☎ 296-5694



すくすく

12/18(月) 妊婦・乳幼児健康相談

対象：妊婦・生後4か月～4歳児 時間：午前10時～11時 内容：妊婦の栄養相談、先輩ママとの交流、乳幼児の身体計測など 場所：つどいの広場「ぼっぼ」 問合せ：町保健センター ☎ 296-2530

1/11(木) 1歳6か月児健診

対象：平成28年4月～6月生まれ 受付：午後1時15分～45分 場所・問合せ：町保健センター ☎ 296-2530

12/16(土) 保育体験

対象：平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれの幼児と保護者 時間：午前9時30分～正午 費用：保険料426円(初回参加時にご用意ください) ※12月下旬～1月上旬はお休み 場所・問合せ：町立鳩山幼稚園 ☎ 296-0592



Meet Book

12/16・1/6(土) こどもおはなし会

たのしい絵本を読み、折り紙をします。ぜひご参加ください。 時間：午前10時30分～11時 場所・問合せ：町立図書館(おはなしコーナー) ☎ 296-5660

12/22(金) うさぎちゃんの部屋

絵本の読み聞かせと手遊びをします。 内容：「おおきいちいさい」「こんにちはどうぶつたち」 時間：午前11時～11時30分 場所：つどいの広場(ぼっぼ) 問合せ：町立図書館 ☎ 296-5660

育児や学校のこと、一人で悩まず相談を

ひばり子育て相談(電話相談)

外出するのはちょっと大変という方に、保育士・看護師が適切なアドバイスをします。 受付時間：平日(月～金) 午前9時～午後5時 問合せ：ひばり子育て支援センター ☎ 296-5694

教育相談

日時：12月14日・21日、1月11日 いずれも木曜日 午前10時～午後4時 場所・問合せ：町立鳩山中学校 さわやか相談室 ☎ 296-2230



11月1日の「鳩山町子育て世代包括支援センター開所式」では、川口フィンランド協会の米竹 明理事長による特別講演も。フィンランドの子育ての状況から、今後のセンターの在り方などをお話いただきました。

妊娠期から子育て期までの、さまざまな悩みやご質問にお答えする相談窓口です

子育て世代包括支援センターがオープンしました



ご利用ください プレイルーム

就学時前の親子が遊びながらふれあい、また、子ども同士の関わりや保護者の交流など、つどいの場としても利用いただけます。ぜひ、お気軽にお越しください。(利用無料) 開放日時：平日 午前9時～正午(年末年始、イベント開催時は除く)

ご相談ください



専任の母子保健コーディネーターと、保健センターの保健師や管理栄養士も連携し、いつでも妊娠中や子育てに関する悩みや不安、ご質問にお応えします。(相談無料) 場所：町保健センター 1階 相談等受付時間：平日(年末年始を除く) 午前8時30分～午後5時

問合せ：鳩山町子育て世代包括支援センター ☎ 298-1136

レポ

「離乳食教室～たまご編～」からレシピを紹介

子育て世代包括支援センターで開催された教室には、3組の親子が参加。初めての離乳食の量や時期などのポイントを学びました。



11月18日に開催された「離乳食教室～たまご編～」から、当日試食したレシピをご紹介します。 ■鶏ひき肉と野菜を使った肉じゃが風とろっと 煮材料：鶏ひき肉10g、サツマイモ・タマネギ・ニンジン(みじん切り)各小さじ1、だし汁(昆布)100ml、水溶き片栗粉少々 ※重量は目安です。 作り方：①サツマイモ、タマネギ、ニンジンをみじん切りにする。②鍋にだし汁と①の材料を入れて中火で5分ほど煮る。③野菜が柔らかくなったら、水溶き片栗粉でとろみをつける。

当日試食した「肉じゃが風とろっと煮」▶

きつず ひろ ま

今月は「西入間広域消防組合防火ポスター作品」(今年の応募総数 413 点)で、入選したはとっ子たちを、その作品とともにご紹介します。



はとっ子
タイム



皆さんからの
写真募集中!

妹思いのお姉ちゃん



投稿方法の
詳細は、町
ホームページを
ご覧ください。



11月5日、毛呂山町内で表彰式が行われ、多くの消防署員・消防団員が見守る中、立派に賞状を受け取りました♪



↑ 保管用などに穴あけをする方は、この印を目安にしてください。

人口と世帯
11月1日現在
()は対前月比

| | |
|---------|--------------|
| 人口 | 14,014人 (-8) |
| 男 | 6,877人 (-5) |
| 女 | 7,137人 (-3) |
| 世帯 | 5,966世帯 (-4) |
| 10月の出生数 | 6人 |

12月の納税・納付

| | |
|------------|-------|
| 固定資産税 | (第3期) |
| 国民健康保険税 | (第6期) |
| 後期高齢者医療保険料 | (第6期) |
| 介護保険料 | (第6期) |

◆納期限を過ぎないように、コンビニ納付や口座振替をご利用ください。

編・集・室

鳩山町の、元気で地域づくりに意欲的なシニアの方々が
多い状況は、見方を変えれば町の大きな強みです。伸びて
いく高齢化率を嘆くより、その強みを生かす視点も必要
です。余暇時間の多いシニアの方々が、若い世代に代わっ
て地域づくりを担い、健康であり続けることで医療費や
介護費用を抑制する。そうして生まれる町の「魅力」と「余
力」で、若い人たちが「ずっと住んでもいいな」と思えるま
ちになっていく道もあるのではないのでしょうか。それが若
い人の定住に影響を与え、やがて人が増えることの好循
環を生み出す可能性を、私は信じています。(黒田)

紙面上で下記マークがある場合は、
関連情報をWEBでご覧になれます。

広報はとやま no.550(平成29年12月1日発行)

この広報紙は再生紙を使っています。

編集:鳩山町役場政策財政課 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184-16

TEL049-296-1211 FAX049-296-2594

公式WEBサイト <http://www.town.hatoyama.saitama.jp>

公式フェイスブック <https://www.facebook.com/hatoyamatown>

公式ツイッター <https://twitter.com/hatoyamatown>

